

2 指導案『自分の願いをかなえるための献立を発表しよう』

【目標】

- ・自分の願いをかなえる献立を、わかりやすく発表することができる。
- ・友達の発表を聞いて、自分の生活に生かすことをまとめることができる。

【指導過程】 T 1 教師 T 2 栄養士

場面	学 習 活 動	教師の支援 ☆評価
導入	1 学習課題をつかむ。 自分の願いをかなえるための献立を発表しよう	・それぞれの願いを確認させる。
展開	2 自分が考えた献立をグループ内で発表する。 <グループ> ・背を高くしたい。 ・病気をしない丈夫な体をつくりたい。 ・健康的にやせたい。 ・試合で活躍できる体をつくりたい。 ・目をよくしたい。 3 発表を聞いて、友達の良いところや、自分の献立に生かせそうなことを発表する。 <一斉> 4 栄養士から、秘密の献立を聞く。	・グループ内に聞こえる声で発表させる。 ・友達の発表を聞いて、わからないことは質問させる。 ・T 1 教師 T 2 栄養士 手分けして発表の様子をみる。必要に応じてアドバイスをする。 ・友達の発表の良いことを全体に伝えるようにする。 ・栄養士に生徒の意欲や技能を高めるような献立を事前に作ってもらい紹介する。 ☆わかりやすく発表することができたか、友達の発表から、自分に生かすことをまとめたか授業プリントから判断する。
まとめ	5 本時の学習を振り返ってまとめる。	・わかったことや自己評価をしっかりと書かせる。

【評価】

- ・調べたことをわかりやすく伝えることができたか。 (発表、授業プリント)
- ・友達の発表を聞いて自分の献立や生活に生かすことをまとめることができたか。 (授業の様子、授業プリント)